

修 士 論 文 の 和 文 要 旨

大学院	電気通信学	研究科	博士前期課程	情報通信工学	専攻
氏 名	高須賀 清隆			学籍番号	0530028
論 文 題 目	閲覧履歴共有機能を用いたWebページ推薦システム				
<p>要 旨</p> <p>本研究はWebページ推薦システムに関する研究である。インターネットは一般にも大きく普及し、テキストのみならず動画や画像なども含めてWeb上の情報量は膨大なものとなっていて、ユーザ個人個人が大量の情報を効果的に利用できているとはいいがたい。その問題を解決するためユーザにWebページを推薦するシステムが研究されている。</p> <p>そんな状況でブックマークをオンライン上で共有するサービスのユーザの中から履歴そのものを共有したいという声も出始めており、自分の興味情報の公開に抵抗感の薄い人が現れている。</p> <p>そこで本研究の目的は、履歴共有システム上で共有された履歴の提示手段としてWebページ推薦に着目し、そのシステムを構築運用する上で必要な技術に関して研究を行い、履歴のみからなるWebページ推薦システムの有効性を議論する。また、推薦を自動的に評価する手法についても提案する。</p> <p>システムは履歴を取得するためのクライアント側と履歴を保持し推薦を生成するサーバ側に分かれているが、本論文ではサーバ側の推薦を生成するアルゴリズムについて論じ、その効果を検証するのが主題である。</p> <p>推薦は以下の流れで生成される。</p> <ol style="list-style-type: none">①. 推薦対象ユーザの履歴から数件取得。②. ①で取得した履歴を1つでも閲覧したユーザ群を取得。③. ②で取得したユーザ群と推薦対象ユーザの類似度を計算し、推薦候補を取得。④. 推薦候補に対しページスコアを計算し推薦を決定。 <p>実装を行い推薦の評価実験を行い、推薦が成功となる場合の条件や、推薦生成過程において計算する値と評価の相関関係を調査している。</p> <p>実験を通して、Webページ推薦システムは有効であるという結論を得た。また、良質な推薦を生成するには推薦対象ユーザとの類似度が高いユーザ群を見つけることが重要であるという知見を得られた。しかし、ユーザの短期的な興味が反映されないなどの課題も多く残されている。</p>					